

～湿地の恵みを感じ、豊かに暮らす～ ウトナイ湖ラムサール条約湿地登録30周年記念事業 ウトナイ湖に行ってみませんか？

詳細 環境生活課 ☎(32)6331

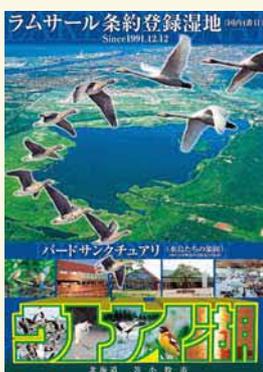


ウトナイ湖は、平成3(1991)年12月12日に国内で4番目にラムサール条約湿地に登録され、今年で30年を迎えます。

ウトナイ湖やその周辺は、水鳥だけではなく、多様な生物の生息地となっており、この豊かな自然を皆さんに知ってもらうため、今秋、ラムサール条約湿地登録30周年を記念したさまざまなイベントの開催を予定しています。

ラムサール条約とは

正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、イランのラムサールという都市で開催された国際会議で採択された、湿地に関する条約です。この条約の特徴は、湿地の保全だけではなく、ワイズユース(賢明な利用)を進めていくことを目的としています。



ウトナイ湖情報

苫小牧市の東部、美々川下流の沖積平野に広がる周囲9km、面積275haの淡水湖です。勇払原野の豊かな自然環境を残し、これまでに多くの生物が確認されています。特に、渡り鳥の越冬地、中継地として有名で、これまでに約270種類の野鳥が確認されています。湖岸には自然観察路やネイチャーセンター、野生鳥獣保護センター、道の駅「ウトナイ湖」、展望台などの施設が整備され、自然と親しむことが気軽にできる憩いの場となっています。



イベント情報 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります

■ウトナイ湖ラムサール条約湿地登録30周年・ウトナイ湖サンクチュアリ開設40周年記念シンポジウム

日時 11月3日(水) 13時30分～16時30分

場所 アイビー・プラザ 多目的ホール

対象 一般 ※内容は大人向け

内容 ウトナイ湖や勇払原野をテーマとした記念講演(スライド&トーク)およびパネルディスカッション

定員 100人 申し込み順

申し込み 10月1日(金)～27日(水)に参加者の氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを明記し、メールまたははがき(必着)で 〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル(公財)日本野鳥の会ウトナイ湖シンポ係 Eメール sympo@wbsj.org

詳細(公財)日本野鳥の会ウトナイ湖サンクチュアリ ☎(58)2505 市環境生活課 ☎(32)6331

■ウトナイ湖・渡り鳥フェスティバル

日時 10月16日(土)、17日(日)

場所 ウトナイ湖野生鳥獣保護センターおよび自然観察路

対象 小学生以下は保護者同伴

内容 定員や申し込み方法、プログラムなどの詳細は、ウトナイ湖野生鳥獣保護センターHPまたはフェイスブックをご覧ください

詳細 ウトナイ湖野生鳥獣保護センター ☎(58)2231

■第3回 野生動物に学ぶ救護セミナー「タンチョウ」

日時 10月30日(土) 10時30分～12時

場所 ウトナイ湖野生鳥獣保護センター

対象 小学生以下は保護者同伴

内容 苫小牧周辺でも繁殖が確認されるようになってきた、絶滅危惧種タンチョウについて学ぶ

定員 30人 申し込み順

持ち物 筆記用具

申し込み・詳細 10月1日(金)～29日(金)に電話でウトナイ湖野生鳥獣保護センター ☎(58)2231



ホームページ



フェイスブック

■市民探鳥会

日時 10月30日(土) 8時30分～10時30分

場所 ウトナイ湖野生鳥獣保護センターおよび自然観察路

対象 市内在住の方(小学生以下は保護者同伴)

内容 ウトナイ湖の自然を満喫できるガイド付きのバードウォッチング

定員 30人 申し込み順

持ち物 飲み物、筆記用具、雨具、お持ちの方は双眼鏡・野鳥図鑑

申し込み・詳細 10月1日(金)～18日(月)に電話で環境生活課 ☎(32)6331



ラムート君